



建設・造成工事現場で発生する環境問題

- 樹木廃棄物の大量発生
- 造成工事に伴う濁水の発生
- 重機・車両等によるCO₂の排出(地球温暖化問題)
- 騒音、粉塵の発生
- 通勤・運搬車両等の増加による交通問題
- 森林の減少、地形変化による生態系に関する問題



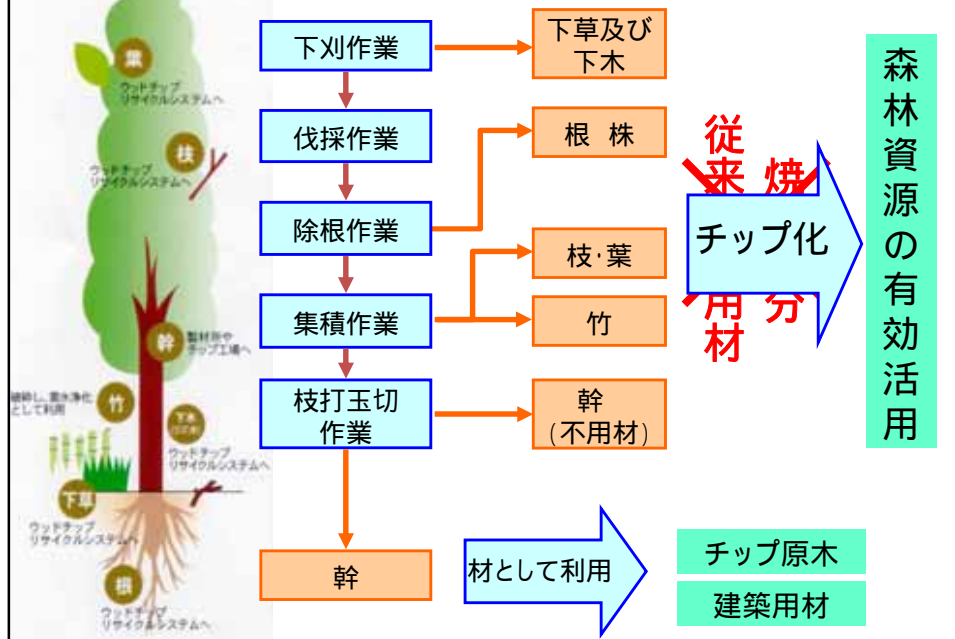
森林資源を100%有効活用する

ウッドチップリサイクルシステム

造成工事現場から発生する樹木のうち、良質材は建築資材やパルプ用材などとして活用されるが、そのほか大量に発生する枝葉や根株、下草、竹などの低質材は、場内でチップ化することによって貴重な森林資源として100%有効に活用することを実現する



ウッドチップリサイクルシステムとは



間伐材も有効活用



伐採を伴う大規模造成現場



伐採を伴う大規模造成現場



良質材は建築資材・パルプチップに



杉やヒノキなどの真直ぐな材は建築資材に、
曲がり材、広葉樹などはパルプチップにします。

良質材は建築資材・パルプチップに



良質材は建築資材、パルプチップに



幹を除いた枝葉等



大型根株



大量の根株



大量の竹



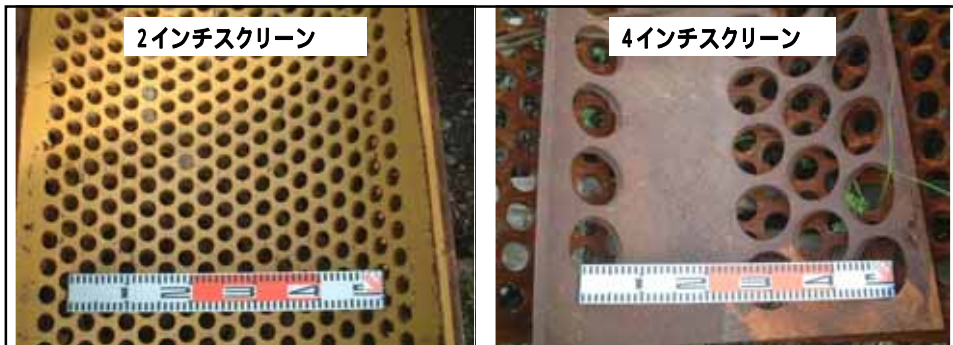
移動・自走式大型破碎機 タブグラインダー



移動・自走式大型破碎機 タブグラインダー



移動・自走式大型破碎機 タブグラインダー



2インチスクリーン

4インチスクリーン

スクリーンの網目の大きさを変えることによって、チップを有効活用するためのサイズを決定する



破砕物・ウッドチップ



ウッドチップを現場で有効利用する各種工法



パークブロー工法



フィルトレックス工法



エコ法砕工法



ウッドチップ樹脂舗装



竹ソダ濁水処理システム



土壌改良材を造る

チップの有効利用 パークブロワを使ったリサイクル工法



パークブロワBB1216
10t車積載
12m³のチップを積載
ブロワ能力 吐出量 34m³/分
標準ホース直径 5インチ

パークブロワ特徴

国内で一般的に使用されている吹付機よりも大きなサイズの破砕物を散布可能
破砕から利用までの加工手間・工程を大幅に削減します。

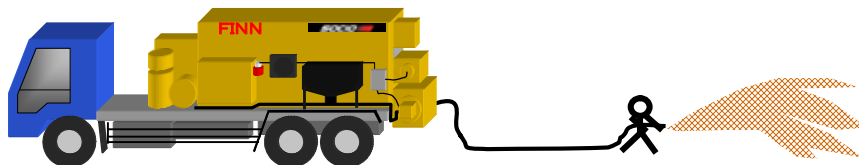


従来機

- ・ホース直径3インチ
- ・散布可能破砕物サイズ 50mm

パークブロワ

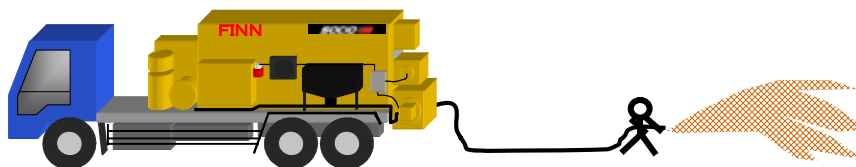
- ・ホース直径5インチ
- ・散布可能破砕物サイズ 100mm



バークブロワ特徴

バークブロワ本機に 12 m³の破砕物積載可能、
車両積載型なのでプラントの設置が不要。

従来の吹付機 : 発電機、攪拌機、コンベア、コンプレッサ、クレーンなど設置が必要



バークブロワ特徴

ホース最大延長200m、高低差70m施工可能

